

黒河好子スペシャルセミナー ピアノと子育て

ピアノを習うことにより、脳機能が発達するだけでなく、音やニュアンスを聴き分けられるため外国語の発音や理解力も優れることが研究によってわかっています。3歳までに80%、6歳までに90%、12歳までに100%完成すると言われる脳の科学的な根拠を元にわかりやすく、ピアノの素晴らしさをご紹介します。

黒河好子【プロフィール】

詳しくは裏面へ



桐朋学園大学音楽学部演奏科卒業。
日本フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会ソリストとして北海道各地にて共演。
また札幌交響楽団と数多く共演し、各地でリサイタルを行う他、合唱や室内楽など
全国で活躍する。1989年「カムレード」を結成、オーケストラとの共演など
多方面でコンサート活動を行っている。1993年、札幌市民文化奨励賞受賞。
最近ではピアノ公開講座やプライベートレッスンを全国各地で行い、講評を博している。
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員。
シヨパン国際ピアノコンクールin Asia、毎日こどもコンクール、
全日本学生音楽コンクール審査員。PTNAステップアドバイザー。

とき : 2017年 **12月 10日(日)** 開場 **9:50** 開演 **10:15**

場所 : **益城町文化会館** 益城町木山381-1

定員 : 450人(お申込先着順) *入場整理券を事前にお受け取り下さい*

料金 : 一般/1,500円 学生(小学生以上)/500円 家族券(夫婦・子1人)/2,000円

熊本黒河メソッド研究会員/500円 未就学児/無料

乳児・幼児の入場も可能です。ベビーカーは数に限りがありますがホール後方に置くことも可能です。
多くの子育て世代の方に聴いていただきたい内容となっておりますのでご遠慮なくご来場ください。

【お問い合わせ
お申込み先】

株式会社
ピアループ社

熊本市東区月出6丁目3-20

TEL 096-386-8248

担当:石飛

ピアノを正しく学ぶと、子どもが大きく伸びる！

ピアノを学ぶことで、子どもの心身は大きな成長を遂げます。

本書では、ピアノを習う意義からその効用、習う時期の重要性、右脳と左脳を生かした練習法などまでを紹介してあります。

北海道から沖縄まで年間170回を超える講演を行っている著者による、これまで誰も語らなかったピアノ教育法。

お子さんに何か習い事をさせたいと思っている方、現在子どもにピアノを習わせている保護者の方、そしてピアノ指導者が、確信をもって子どもをピアノに向かわせるための必携の1冊です！

「私は、いずれやめても良いから子どもたちにピアノを習ってほしいと思っています。ピアノをやっている人は、ほかの楽器を習う時にも進歩が速いとも言われます。また音楽学校では副科としてピアノがあるので、ほかの楽器を習うようになったとしてもピアノは幼いうちから習っていた方は有利です。大人になってからピアノを習おうとしても、なかなか思い通りに弾けません。しかし幼いうちに一度でもピアノを習っておくと、楽譜、鍵盤、音、指の動きの連携がうまくいきます。13歳くらいまでピアノをしっかりと習っていると、大人になってからまたピアノを始めると練習次第ではよく弾けるようになります。幼い時に習ったピアノテクニックが潜在的に身についているのです。ですから、子どもたちが将来ピアノを弾きたくなった時に、改めて弾ける喜びを与えるためにも、たとえ一度やめることになったとしてもピアノを習わせるべきだと思います。」

——「あとがき」より

使用教材

「だからピアノを習いなさい」

著者/監修者 黒河 好子

出版社/ヤマハミュージックメディア

価格/1,600円+税



■1章 ピアノを習う理由

■2章 ピアノ学習に効果的な時期

■3章 ピアノ学習の注意点

■4章 子どもを伸ばすピアノの先生とは？

■5章 ピアノ楽譜の選び方

■6章 楽器の選び方